



坂戸市立浅羽野中学校 笑顔・感動・学び溢れる夢道場

浅羽野中だより『胡桃の木』

学校経営方針 「明るく 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

【学校教育目標】

- 学び (知)
- 鍛え (体)
- 思いやる (徳)

令和7年8月28日
第5号 文責 鈴木 博貴

2学期が始まり、浅中生たちの元気な姿とたくさんの笑顔が学校に戻ってきました！

39日間の長い夏休みが終わり、浅中生たちの元気な姿とたくさんの笑顔が学校に戻ってきました。登校するやいなや久しぶりの仲間たちとの再会に生徒たちの笑顔も一入。2学期始業式も、どの教室もしっかりと話を聴く態度はとても立派でした。どの学年も温かで落ち着いた雰囲気の中で、2学期の教育活動が再開できました。今夏も子供たちが犠牲となる悲しい事故や事件が全国で報道される中、本校では事件や事故が1件も無く、こうして元気な子供たちに再会できたことを何よりも幸せに感じています。これも、ご家庭や地域の皆様が子供たちを常に温かく見守ってくださっているお陰です。改めて深く感謝申し上げます。

子供たちの健全育成ための「チーム浅羽野中」。引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【令和7年度 坂戸市立浅羽野中学校・第2学期始業の日にあたり《校長講話(概略)より》】

皆さん、おはようございます。39日間あった夏休みも終わり、今日から2学期の始まりです。夏休み中も、健康に注意をして、様々な工夫をしながら充実した生活を送っていたことと思います。先ずは、元気な皆さんに会えたことが何よりも嬉しいですね。皆さんが交通事故に遭ったり、その他の事件や事故に巻き込まれたりしたなどの報告は全くありませんでした。皆さんが、掛け替えのない大切な「命」を守るため、安全のための注意をしっかりと守って生活していた証拠です。大変立派でした。



さて、この2学期、皆さんは、どんな自分を、そして学校をつくっていくのでしょうか。[1年生]、中学校生活にも慣れて、先輩たちの姿からたくさんのことを学んできました。「一流」を目指す浅中生としての自覚のもと、さらに周りの状況を見ながら、自ら考え、判断して行動できるように頑張ってください。／[2年生]、3年生が部活動を引退し、既に中心になっていることと思いますが、これからは生徒会や委員会でも中心になってきます。1学期も頼もしい姿をたくさん見ることができました。今後も大いに期待しています。／[3年生]、浅羽野中の「顔」、最上級生として浅中をリードする姿や、「さすが」と思わせる場面をたくさん見せてくれました。中学校生活最後の「胡桃祭」もあります。「True Harmony」の神髄を見せてください。そして、自らの進路選択に向かって全力で立ち向かい、卒業までの日数を意識しながら、どこまで自分を高められるかを思い描き、それに向かって挑み続けてください。

さて、暦の上では立秋も過ぎ、季節は秋になります。2学期は季節もよく、一年でもっとも過ごしやすくなっていきます。「勉強の秋」、「スポーツの秋」、「読書の秋」、「芸術の秋」、「食欲の秋」と言われるようにとてもよい時期です。皆さんの力が「ぐーんと伸びる時期」でもあります。2学期には、皆さんが楽しみにしている新人体育大会や胡桃祭、社会体験チャレンジ、修学旅行の取組も始まります。一人一人が「2学期のめあて」をしっかりとってカー杯取り組み、浅中生の合言葉(=学校教育目標)「学び、鍛え、思いやる」の精度がさらに高まることを期待しています。

最後に、校長先生が好きな 相田みつを さんの詩を紹介します。タイトルは「本気」。

なんでもいいからさ 本気でやってごらん 本気でやれば たのしいから
本気でやれば つかれないから つかれても つかれが さわやかだから

いかがですか。よく『一流』の極意として言われていること。それは、「まずは本気の努力。ただし、苦しいだけの努力ではなく、努力を娯楽化できる、楽しみながらできること。なぜか、そのことが好きだから。最初は好きでなくとも、本気でやれば楽しくなる。楽しいから続けることができる」。そして、「自分自身を高めるための食欲さ」。「自分(の力)はこんなもんじゃないぞ」という「自分への誇りと拘り」。これが大切だと言われています。今年度も既に、全校、皆さんの努力が様々な成果として表れてきています。浅中生、皆で協力し合い、高め合いながら、さらに素晴らしい浅羽野中学校を創っていきましょう。皆さんの「努力の成果が大きく実る2学期」になることを大いに期待しています。今日もしっかりと話を聴いてくれてありがとう。終わります。

【生徒代表の言葉『2学期も決意新たに！』①】

【この思いを2学期も！】1学期終業式。本校の各学年代表生徒3名が、全校で、1学期を振り返っての頑張りや2学期に向けての決意を立派に発表しました。改めてご紹介します。

『1学期を振り返って』 1年 □□ □□

私たち1年生が入学してから一つの学期が終わりました。とても早かったこの三か月でしたが多くの成長と改善点などが浮かび上がってきました。まずよかったことは「5分前行動2分前着席」を心掛けて毎日授業に取り組んでいたことです。最初は時間への意識が低く帰りの会で、先生の話の時間が取れないこともありましたが、今では、その心配もなく時間が守れるようになってきました。／ もう一つは全力を出し切った体育祭です。練習からクラスごとにどのように工夫して戦うか、どうしたら勝てるかを考え、一致団結し互いに支え合い練習に取り組むことができました。その結果、本番では仲間と共に大きな声で応援し、全力を出して戦うことができました。／ このような私たちの良さをどんどん活かして2学期も頑張っていきたいです。／ そんな成長もある中、課題もあります。それは休み時間の過ごし方です。教室や廊下で大きな声を出したり人が嫌がることをしたり、他のクラスの教室へ入ったりと休み時間に落ち着きがなく、授業に集中できないところがありました。また、テスト前の提出物や計画です。テストは高校受験につながる大切なものであり、自分の学習の成果を発揮する場でもあります。やるべきがたくさんある中で、スケジュールを組み立てて計画通りに進めていくことが大切だと痛感しました。いよいよ明日から夏休みに入ります。1学期の復習や2学期の予習など一人でもできることもたくさんあります。夏休みを有意義に使って2学期も頑張っていきたいです。



『1学期を振り返って』 2年 □□ □□

今年度は、クラスが変わってすぐに体育祭がありました。まだ、クラスみんなのことがよく分からない状態でしたが、体育委員の働きのおかげで、すぐにクラスが団結し、体育祭練習を始めることができました。屋休みには、1組も2組も長縄などの練習に励み、両クラスで競い合うなどバチバチでした。その結果、どちらのクラスも団結力が高まり、新しいクラスは、良いスタートを切ることができました。／ 2年生は、先月行われた学校総合大会を機に、多くの部活動で中心学年になりました。今までは3年生に色々なことを教えてもらい、後に付いていく存在でしたが、今度は、僕たちが1年生にお手本を見せる番になりました。先輩として恥ずかしい行動を心掛けたいです。／ 色々なことがあった今学期を通して、僕たち2年生が成長したことは2つあります。／ 1つ目は、給食の準備です。僕たちの学年は人数が多く、1年生の時は、55分に食べ始めることが多かったのですが、2年生になり、お互いのクラスでより素早く準備ができるように高みを目指し合ったり、全員がすぐに並んだり席に着いたり意識をし、クラス全員が積極的に協力した結果、

50分に食べ始めることができるようになりました。／ 2つ目は、提出物が時間内にらせるようになったことです。4月のとき、朝読が始まるギリギリまで全員が提出できていないことが多かったですが、6月頃から学級委員や班長が中心に声掛けをし、8時20分より前に全員が出すことができるようになりました。／ 成長したこともありましたが、その反面、課題もあります。授業中の切り替えが遅い、休み時間中にベタベタが多いなどです。課題を直すためには、各自が浅中生として「一流」になる意識を持つことが大事だと思います。／ 2学期には、新人戦と胡桃祭があります。新人戦は悔いの残らないように、夏休みの練習に積極的に取り組みたいです。また、胡桃祭合唱の部では、クラスで歌声と心を合わせることが大事なので、体育祭以上に団結し、2組は二連覇を目指し、1組は2組の連覇を阻止できるように、お互いのこもった合唱をつくり上げることができるように頑張りましょう。



『1学期を振り返って』 3年 □□ □□

この一学期では、様々なことがありましたが、その中でも、体育祭、部活動、定期テストの3つのことを話していきたいと思います。／ まずは、中学最後の体育祭についてです。各クラス、練習から熱心に取り組み、本番では白熱した戦いになりました。私たちのクラスでは、担任の先生の熱い指導のもと、日頃から常に試行錯誤し何度も練習を重ねることで、ムカデ競争、長縄、全員リレーの三種目で見事1位を取ることができました。結果としては、優勝を逃してしまいましたが、応援歌をつくって歌うなどして、クラスの団結力が深まりました。また、目標に向けて努力を積み重ねることの大切さに気づくことができた素晴らしい体育祭になったと思います。／ 次に部活動についてです。私たちサッカー部は惜しくも県大会出場を逃してしまいました。しかし、2回戦では、1度も勝てなかったW中相手に、試合終了のホイッスルが鳴るまで必死に走り続け、最後はPK戦で、今までの気持ちをぶつけることで勝利することができました。このように、私たちは部活動を通して、苦しい時にも諦めず、困難に立ち向かうという力を身に付け、技術だけではなく精神的にも成長することができました。／ 最後に定期テストです。昨年と比べて、受験生としての自覚が芽生えたことにより、提出物の未提出、再提出が減り、ワークを何度も繰り返し取り組む人が増えました。それにより、多くの教科で90点台まで上がるという人がいたとも聞いています。／ このように、1学期を通して様々な学びを得ることができました。そして、明日からはいよいよ夏休みが始まります。ここでは、1学期で学んだことを活かして、計画的に行動し、時間を無駄にしないようにしていきたいと思います。また、私たちの学年の中では、自分の将来の夢がまだ見つからない人も多いと思います。この機会に自分の進路についてじっくり考えられるようにしていきたいと思います。これで3年代表の言葉を終わりにします。

